報道関係各位

2026 年 7 月 29 日
株式会社 Finatext ホールディングス

Finatext ホールディングス、
情報セキュリティマネジメント（ISMS）の国際規格「ISO/IEC 27001」認証
および内部統制の保証報告書「SOC2 Type2」を取得

AI 時代の金融インフラを提供する株式会社 Finatext ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：林 良太、以下「当社」）は、情報セキュリティマネジメント（ISMS）に関する国際規格「ISO/IEC 27001」の認証、および米国公認会計士協会（AICPA）の基準に基づく内部統制の保証報告書「SOC2 Type2」を取得しましたのでお知らせします。

■背景

当社は「金融インフラストラクチャ事業」を中核に、証券ビジネス向けの「BaaS」、保険ビジネス向けの「Inspire」、クレジットビジネス向けの「Crest」など、金融機関および非金融事業者の金融サービス参入・DX を支えるプラットフォームを提供しています。取り扱う情報の重要性が高まるなか、当社は情報セキュリティ体制の強化を継続的に進めており、今回の認証取得はその取り組みの一環です。

■取得した認証・報告書の概要

○ISMS 認証

- 登録番号　：ICNS-SR0737
- 登録組織　：株式会社 Finatext ホールディングス
- 適用範囲　：フィンテックソリューション事業、ビッグデータ解析事業、金融インフラストラクチャ事業の管理・開発
- 認証規格　：JIS Q 27001:2025（ISO/IEC 27001:2022+Amd 1:2024）
- 登録日　：2026 年 3 月 25 日
- 有効期限　：2029 年 3 月 24 日

○SOC2 Type2

- 対象範囲　：BaaS、Inspire、Crest
- カテゴリー　：セキュリティ
- 報告書タイプ　：Type2
- 評価対象期間　：2026 年 3 月 1 日～2026 年 5 月 31 日

■株式会社 Finatext ホールディングス　CTO/CISO　田島 悟史のコメント

金融サービスの提供に必要な業務システムを API ベースで提供する当社にとって、顧客企業やその先の利用者の資産・データを安全に扱うことは事業の根幹です。今回、国際規格に基づく組織的な管理体制（ISMS）と、一定期間にわたる内部統制の運用状況（SOC2 Type2）の双方について第三者評価を取得したことで、当社が提供する金融インフラの信頼性を客観的に示せる体制を整えました。今後も当社は、お客様が安心して利用できる金融インフラの提供に向け、情報セキュリティおよびデータ保護の水準向上に努めてまいります。

以 上

【Finatext グループについて】

Finatext グループは、「金融を“サービス”として再発明する」をミッションに掲げ、AI 時代の金融インフラを提供する企業グループです。金融サービスのあるべき姿をユーザー視点から見直し、パートナー事業者と共に新しい金融サービスを開発する「株式会社 Finatext」、オルタナティブデータ解析サービスの「株式会社ナウキャスト」、証券ビジネスプラットフォームを提供する「株式会社スマートプラス」、次世代型デジタル保険の「スマートプラス少額短期保険株式会社」、貸金サービスに必要なシステムや業務を一気通貫で提供する「株式会社スマートプラスクレジット」といった事業会社を擁し、「金融がもっと暮らしに寄り添う世の中」の実現を目指しています。

会社名	：	株式会社 Finatext ホールディングス
代表者	：	代表取締役社長 CEO 林 良太
証券コード	：	東証グロース市場 4419
設立	：	2013 年 12 月
所在地	：	東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト	：	https://finatext.com/